

民間助成金の獲得に向けた留意点

— 民間助成財団と助成について —

日時： 2022年8月4日（木） 13：30～17：00

WEB オンライン： Zoom オンラインセミナー

2022年6月24日

主催：（公財）助成財団センター [JFC]

民間助成財団による助成金は、現在、全体としておよそ1200億円程度^{*}と見込まれています。これらの助成金は、科学研究費補助金（科研費）をはじめとする国の競争的資金とは異なり、「民間」故の独自で多様な性格を有しています。一方、全国の大学や研究機関においては、近年「外部資金」への依存度を高めつつあり、これに関連する専門部署やセクションが其々に整備されつつあります。

※ JFC2020年調査。年間助成総額が500万円以上の財団による助成総額。

そこで、多くの民間助成財団等を会員とする助成財団センター(JFC)では、大学や研究機関における研究推進/支援の業務に携わっておられるURAなどの方々を対象に、民間助成金の獲得に向けた必要な知識や情報を提供すると共に、参加者相互の交流を目的とした研修セミナーを表記の通り開催いたします。

今回は、講義に続き<小笠原敏晶記念財団> <https://ogasawarazaidan.or.jp/> の助成事業についての概要および研究助成等への応募に際しての留意点などに関する説明と質疑応答を予定しています。皆様の今後の業務にとってはもちろん、助成を希望する教員や研究者の方々にとっても大いに参考となる内容です。ぜひ、ご参加ください。

☆☆

公益財団法人 小笠原敏晶記念財団の設立者である小笠原敏晶氏は、1967年に株式会社ニフコを設立以来、エンジニアリング・プラスチックを中核にユニークなプラスチックファスナーの開発とその供給に努められました。そして、社会的ニーズを満たす、より高度な品質・機能・価格を実現する製品の供給を続けるには、関連する科学技術の進歩発展が必要不可欠であることを実業を通して痛感し、「社会にイノベーションを起こすような科学技術の発展を支援したい」、その思いから、1986年9月、同財団が誕生しました。

2020年からは科学技術の分野に加え、さらに文化・芸術分野まで助成事業を拡充しました。この文化・芸術分野への支援は、心豊かな社会の実現の一助となることを期待し、熱きチャレンジャーへの助成や多彩な才能との相互交流を通じて、健全で豊かな社会づくりへの貢献を目指しています。

【当日の内容（予定）】

- 13:30-13:50 開会および参加者（自己）紹介など
- 13:50-15:00 [レクチャー] 民間助成財団と助成について — 助成金の獲得に向けた留意点など —
(公財) 助成財団センター 理事 渡辺 元
- 15:00-15:10 — <休憩> —
- 15:10-16:10 [事例報告] 小笠原敏晶記念財団の助成事業について
— 助成事業の全体概要と研究助成プログラムについて —
(公財) 小笠原敏晶記念財団 事務局長 中村 良治 氏
- 16:10-16:40 <質疑応答等>
- 16:40-17:00 [臨時説明と意見交換] JFC「助成情報検索ポータルサイト“助成情報 navi”」
について (公財) 助成財団センター 専務理事 花崎 和彦
- 17:00 終了

【参加申し込み】

☆申込方法：お申込は下記URLのお申込みフォームよりお願い致します。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/61d9f1b7231442>

☆申込締切：7月28日(木) 定員：25名（先着順）

☆セミナー参加費(税込)：JFC 会員 6,600 円/人、URA 会員・JFC 非会員 8,800 円/人

※RA 協議会組織会員の区別はなくなりました。

⇒ 8月1日(月)までに下記口座へお振込ください。

※可能でしたら、振込名義人の前に”0804”と入力をお願いいたします。

三井住友銀行 新宿西口支店（普）5541320 口座名・公益財団法人 助成財団センター

☆(ご注意)キャンセルについて：ZOOMのURLをお送りするまでのキャンセルは、振込手数料を除いた

金額をご返金します。それ以降は払い戻しをいたしませんので、予めご了承ください。

※ お申し込みいただき次第、折り返し<参加票>をお送りします（不着の場合はご連絡ください）。